

令和4年度 第1回 貸出文庫新着案内
 予約受付開始：令和4年10月12日（水）午前9時から

書名	著者	出版者（出版年）	ページ数 / 1ページの行数×文字数
黒牢城:Arioka Citadel case	ヨネザワホノブ 米澤穂信	KADOKAWA (2021. 6)	445p / 20行×43文字程度
		織田信長に叛旗を翻して有岡城に立て籠もった荒木村重は、城内で起きる難事件に翻弄される。動揺する人心を落ち着かせるため、村重は、土牢の囚人にして織田方の軍師・黒田官兵衛に謎を解くよう求めた。戦国×ミステリの新王道。 【第166回直木賞受賞】 【第12回山田風太郎賞受賞】	
塞王の楯	イマムラシヨウゴ 今村翔吾	集英社 (2021. 10)	552p / 20行×43文字程度
		「最強の楯」と「至高の矛」の対決。匡介は父母と妹を喪い、石垣職人の源齋に助けられ、絶対に破られない石垣を造れば戦をなくせると考える。一方、「至高の矛」たる鉄砲こそ戦の抑止力になると信じる彦九郎。大津城を舞台に、宿命の対決が幕を開ける。 【第166回直木賞受賞】	
正欲	アサイ 朝井リョウ	新潮社 (2021. 3)	379p / 20行×40文字程度
		あってはならない感情なんて、この世にない。それはつまり、いてはいけない人間なんて、この世にいないということだ…。共感を呼ぶ傑作か？目を背けたくなる問題作か？作家生活10周年記念、気迫の書下ろし小説。 【第34回柴田錬三郎賞受賞】 【本屋大賞 2022年第4位】	
テスカトリポカ	サトウキクム 佐藤究	KADOKAWA (2021. 2)	553p / 21行×44文字程度
		メキシコのカルテルに君臨した麻薬密売人のバルミロ・カサソラは、対立組織との抗争の果てにメキシコから逃走し、潜伏先のジャカルタで日本人の臓器ブローカーと出会った。2人は新たな臓器ビジネスを実現させるため日本へと向かい…。 【第165回直木賞受賞】 【第34回山本周五郎賞受賞】	
彼岸花が咲く島	リョトミ 李琴峰	文藝春秋 (2021. 6)	188p / 16行×40文字程度
		記憶を失くした少女が流れ着いたのは、ノロが統治し、男女が違う言葉を学ぶ島だった…。不思議な世界、読む愉楽に満ちた中編小説。日本文学に新風を吹き込む著者が挑む、過去へ連なり未来を拓く希望の物語。 【第165回芥川賞受賞】	
ブラックボックス	スナガワフンジ 砂川文次	講談社 (2022. 1)	161p / 17行×38文字程度
		自衛隊を辞め、メッセンジャーの仕事続けるサクマ。自分の中の自分が邪魔だった。やめろ、と思うも感情は言うことをきかなかった。自分の中の暴発をなぜ止められないのだろう。人間の怒りの本質、身体と感情を見つめる異色作。 【第166回芥川賞受賞】	
ペッパーズ・ ゴースト	イサカコウタロウ 伊坂幸太郎	朝日新聞出版 (2021. 10)	387p / 19行×43文字程度
		中学国語教師の檀には、ある条件下で他人の明日が少しだけ観える特殊能力があった。彼は生徒から、奇妙なコンビが暴れまわる小説原稿を渡される。小説内の二人組「ネコジゴハンター」とは一体何なのか。未来と過去が絡まり、物語は加速していく。	

※上記内容説明は「トーハンマーク」から引用

- ・ 1タイトルにつき20冊所蔵しています。
- ・ 申込先：埼玉県立熊谷図書館 図書館協力担当

TEL : 048-523-6291 (代表)
 FAX : 048-525-2667 (図書館協力担当直通)